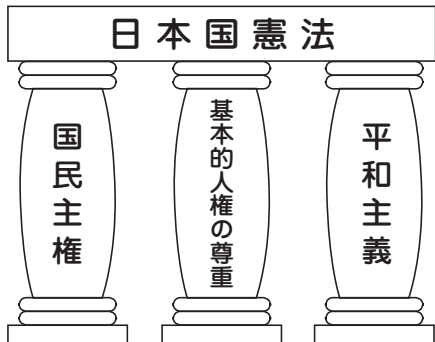


7月より始まる連続講座 参加者大募集！

憲法を考える

—未来に向けていまを学ぶ—

「日本国憲法」をいま改めて見つめ考える連続講座がスタートします。



昨年、衆議院議員選挙で一つの争点となった憲法改正。メディアでも大きく取り上げられ、1947年に施行された日本国憲法は改めて関心を集めています。でも「憲法改正といわれても、何が問題なのかよく分からない」「私には関係のないこと」と思っている方も多いかもしれません。

しかしながら、私たちが普段何

気なく、当たり前のこととして過ごしている今の生活は、憲法によって保障されているのです。最も身近な法である憲法を、毎回さまざまな角度から問題や課題を捉え、皆さんと一緒に考えていく連続講座を企画しました。

第1回、2回の詳しい内容については、2ページをご覧ください。

第3回、4回は、「公民館だより」8月5日号で詳しく紹介します。

ぜひ、ご参加ください。

この連続講座は、秋以降にも引き続き実施していく予定です。

とき 下の表参照(全4回)

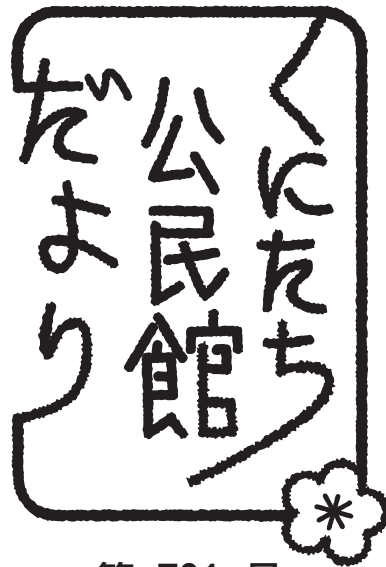
ところ 公民館 地下ホール

定員 50名(申込先着順)

申込先 7月10日(火)朝9時～

公民館 ☎(572) 5141

*連続講座ですが、1講座からでも参加できます。申込みは、まとめてでも随時でも可能です。



第701号
2018年7月5日
(平成30年)

発行
国立市公民館

〒186-0004
国立市中1-15-1
TEL 042-572-5141
FAX 042-573-0480
休館日：毎週月曜日

回	日時	テーマ	講師
1	7月21日(土) 昼2時～4時	憲法入門編 ～憲法カフェ～	笹 泰子 (弁護士、明日の自由を守る若手弁護士の会所属)
2	8月5日(日) 昼2時～4時	日本国憲法と日本の政治 ～立憲主義と議会制民主主義～	青井 末帆 (学習院大学)
3	8月25日(土) 昼2時～4時	沖縄 憲法なき戦後	古関 彰一 (獨協大学名誉教授、和光学園理事長)
4	8月26日(日) 昼2時～5時	教育を受ける権利と夜間中学	見城 慶和 (元夜間中学校教諭)

今月の公民館 (7月、8月初)

*印は参加自由、他は事前申込みが必要です。

- 12日(木) 夜 くにたちブッククラブ『ヤマネコ・ドーム』
- 20日(金) 夜* 図書室のつどい
「散歩が楽しくなる街の木ウォッチング」
- 21日(土) 昼～憲法を考える連続講座
「憲法入門編～憲法カフェ～」
- 22日(日) 昼* CINEVOX^{シネボックス} 公民館映画会
「ライフ・イズ・ビューティフル」
- 26日(木) 昼～介護の思いを短歌で詠む
「介護短歌はじめませんか？」
- 29日(日) 昼 男性の料理入門 夏休み特別企画
手作りソーセージでホットドックを作ろう！
- 8月1日(水) 昼* 認知症の理解とケア
～「正しい家族介護」なんてない！～
- 9日(木) 夜* 社会教育学習会
公民館のウイングを拓げる

〈憲法を考える連続講座②〉

日本国憲法と日本の政治 ～立憲主義と議会制民主主義～

講師 青井 未帆 (学習院大学)

集団的自衛権の行使を容認した2014年7月の閣議決定や2015年の安全保障関連法制定、2017年の組織的犯罪処罰法改正等、昨今の法をめぐる国会審議は質疑と噛み合わない答弁が多く、内閣の政策や方針等の決定に国会が十分なコントロールを及ぼせていないことが現在の日本政治のひとつの特徴となっています。国会を言論の府として機能させるためには私たち市民からの求めと後押しが重要だと講師は述べています。

講座では立憲主義の法倫理や平和問題、国会、裁判所等の議会制民主主義を取り巻く仕組みや相互関係、本来あるべき政治の姿をお話いただきます。

〈青井さんの著書〉

『憲法を守るのは誰か』(幻冬舎)、『国家安全保障基本法批判』、『憲法と政治』(岩波書店)ほか

とき 8月5日(日) 昼2時～4時
ところ 公民館 地下ホール 定員 50名

〈憲法を考える連続講座①〉

憲法入門編 ～憲法カフェ～

講師 笹 泰子 (弁護士・あすわか^{*}所属)

制定以来一度も改正されたことのない日本国憲法ですが、ここ最近、メディアで憲法改正について議論されているのをよく見かけます。「改憲とか護憲ってなに?」「憲法改正の国民投票って、みんな行くの?」……様々な疑問が出てきますが、まずは憲法を知るところから始めましょう。

堅苦しい空気ゼロで、クイズ、紙芝居などを交えながら、楽しく憲法を学びます。

初心者の方ももちろん、詳しい方もまずはここから。きっと新たな学びや気づきがあります。〈憲法を考える連続講座〉のプロローグ(導入)です。これから憲法について一緒に考えていきましょう。

〈参考文献〉

『憲法カフェへようこそ』(あすわか^{*}編著・かもがわ出版) ※明日の自由を守る若手弁護士の会

とき 7月21日(土) 昼2時～4時
ところ 公民館 地下ホール 定員 50名

※申し込みはいずれも、7月10日(火)朝9時からです。連続講座ですが、1回からでも参加できます。

介護の思いを短歌で詠む

—介護短歌はじめませんか?—

講師 小谷 あゆみ

(フリーアナウンサー、NHKEテレ「ハートネットTV 介護百人一首」司会)

介護をする方、される方が日々の生活の中で経験する、さまざまなエピソードや思いを短歌にしてみませんか?

31文字に日ごろ感じているつらさ、悲しさ、怒り、不安、笑い、そして優しさを表して、オモイを共有できればと思います。介護をしている方も、していない方も、カフェに立ち寄るような気持ちで、お気軽にご参加ください。

◆第1回 7月26日(木) 「介護の達人は人生の達人!」
介護短歌ってどんなもの?

◆第2回 8月30日(木) 介護短歌 作品紹介
*1回だけでも参加できます

時間 昼2時～4時(全2回)

ところ 公民館 3階講座室

定員 30名(申込先着順)

申込先 7月6日(金)朝9時～
公民館 ☎(572) 5141

〈認知症とともに生きる〉第3回

認知症の理解とケア

～「正しい家族介護」なんてない!～

お話 齋藤 正彦

(精神科医、東京都立松沢病院院長)

認知症は特別な人に起こる特別な出来事ではなく、歳をとれば誰にでも起こりうる身近なことだと、これまでの講座(「第1回 暮れなずむ脳」、「第2回 老いの意味を考える」)から学びましたが、自分自身や自分の家族が認知症になったときに、どう対応していけばよいのか……。

物を盗られたなどという妄想や排泄の失敗など日々の生活の変化を、周囲が理解しケアしていくために、長年、認知症外来で認知症の方と向き合い、ご自身も母親の介護経験をお持ちの医師・齋藤さんにお話をうかがい、介護する側、される側の思いを考えたいと思います。



とき 8月1日(水) 昼1時30分～3時30分

ところ 公民館 地下ホール 定員 85名(当日先着順)
*申し込みは不要です。ご自由においでください。



シネボックス
〈CINEVOX 公民館映画会〉
『ライフ・イズ・ビューティフル』
 La vita è bella
 イタリア 1998年 カラー 117分 ※16ミリ版

第二次世界大戦
 下、ユダヤ人虐殺
 (ホロコースト)
 に巻き込まれなが
 らも、決して生き
 る希望を失わなか
 ったユダヤ系イタ
 リア人の家族の姿
 を、涙と笑いで描
 き上げた感動の名



作。カンヌ国際映画祭グランプリ、アカデミー外国語映画
 賞など数々の賞に輝いた。自ら脚本を書き、監督もした名
 優ロベルト・ベニーニは、過酷な運命に翻弄されながら
 も、ユーモアを忘れず、家族を愛し守り続けた主人公を好
 演、俳優としてもアカデミー主演男優賞を受賞した。

とき 7月22日(日) 昼2時～(開場1時)
 ところ 公民館 地下ホール 定員 85名(当日先着順)
 *ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は
 入場を制限させていただきます。

第63回くにたち市民文化祭 —総合美術展のお知らせ—

実行委員会企画「総合美術展」を以下の日程で開催しま
 す。会場は公民館です。

◆期間 11月13日(火)～11月18日(日)
 募集要項は8月1日(水)以降、次の施設に置いてあり
 ます。皆様のご応募をお待ちしています!

【募集要項配布場所】

公民館、市役所総合案内、中央図書館、郷土文化館、芸
 小ホール、福祉会館、北・南市民プラザ



〈男性の料理入門 夏休み特別企画〉

手作りソーセージで ホットドックを作ろう!



夏休みのお昼ご飯を、お父さんと一緒に作ってみよう!
 今回は楽しく簡単に作れる方法でソーセージを作ります。
 それをはさんだホットドックはどんな味でしょうか。
 その他に、野菜ときのこのスープ、クラッシュゼリーの
 デザートも作ります。

講 師 北川 みどり (管理栄養士)

と き 7月29日(日) 朝10時～昼1時

場 所 福祉会館 3階料理講習室

定 員 親子8組(お祖父さんでも可)(申込先着順)

費 用 一組(子ども1人まで)1,200円

(子ども2人まで)1,400円

(子ども3人まで)1,500円



7月20日(金)までに公民館へお支払いください(受
 付時間:月曜日以外の朝9時～夕5時)。当日払いは
 できません。食材購入後のキャンセルは実費をご負担
 していただきます。

持ち物 エプロン、三角巾(タオル可)、筆記用具、ポリ
 袋(ゴミ持ち帰り用)、ふきん(台ふき用、皿ふ
 き用)

申込先 7月6日(金)朝9時～

公民館 ☎ (572) 5141

公民館の緑化絵日記



▲ミニトマト

今年もミニトマ
 トや日々草など公
 民館の植物が元気
 に育っています。



これらの作業
 は、緑化ボランテ
 ィアの皆さんが協
 力して行っていま
 す。公民館にお越
 しの際は、季節の
 変化をお楽しみく
 ださい。



▲日々草

〈くにたちブッククラブ 幻影を追う、記憶をたどる〉
津島佑子『ヤマネコ・ドーム』
 (講談社文芸文庫)

講師 佐藤 泉 (青山学院大学・日本近代文学)

とき 7月12日(木)夜7時半～9時半

ところ 公民館 3階講座室

申込先 公民館 ☎ (572) 5141

*この講座はあらかじめ作品を読んできて、参加者が読み
 出しあいます。そのあと講師のお話を聞きます。

公民館だよりQRコードのお知らせ



左記のQRコードから、スマートフォンで、公民館だよりをご覧いただけます。通勤通学時などにご利用ください。

〈図書室のつどい〉

散歩が楽しくなる街の木ウォッチング

お話し 岩谷 美苗 (樹木医、森林インストラクター)

最近では、樹木はオシャレでないとダメだったり、花が咲かなかつたら「価値がない」といわれたり、とかく見かけが重視されていて、樹木の「素の」良さが伝わっていません。岩谷さんのお話を聞いて、普段歩いている道で目に入る地味な樹木が、実は奇想天外な生き方をしていると知ったら、身近な風景ががらりと変わって散歩が楽しくなるはずですよ。

〈岩谷さんの著書〉

『散歩が楽しくなる樹の手帳』(東京書籍)、『図解樹木の診断と手当て』(農山漁村文化協会)、『街の木の気持ち』(山と溪谷社)、『街の木ウォッチング～オモシロ樹木に会いに行こう』(東京学芸大学出版会)



とき 7月20日(金)夜7時～9時

ところ 公民館 地下ホール 定員 60名(当日先着順)

*申し込みは不要です。ご自由においでください。

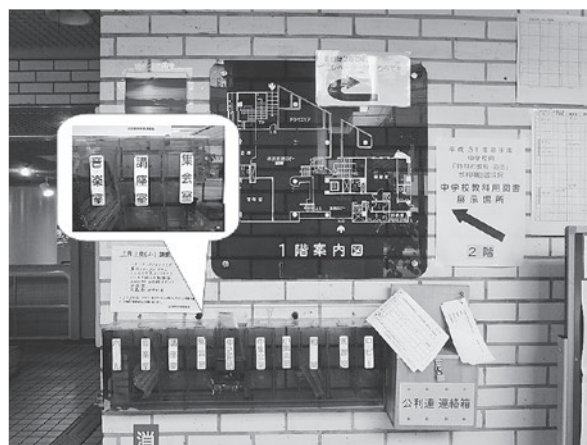
— 会場調整会 日程のお知らせ —

◇公民館を利用するには？

市内在住・在勤・在学の方で構成される、自主的な活動を行うグループが利用できます。個人が主催する教室や、特定の宗教活動、政党を支持する活動、営利に関わる活動では利用できません。火曜日から日曜日までの週1回、最大4時間半まで利用できます。

公民館の会場をより多くの団体が利用できるよう、会場調整の場を設けています。8月分～1月分(ロビーは9月分～2月分)の利用希望は以下を参照し、調整会へご参加ください。

※詳細や不明な点は、公民館までお問い合わせください。
 ※会場調整会は、公民館利用者連絡会のご協力によって実施しています。



～入口正面にあるポスト
 申込書はこちらへお入れください～

◇今後の会場調整会日程

使用希望月	ロビー使用希望月	申込書のポスト投入期間	会場調整会
30年8月	30年9月	6月2日(土)～7月5日(木)	7月7日(土)午前10時
30年9月	30年10月	7月7日(土)～8月2日(木)	8月4日(土)午前10時
30年10月	30年11月	8月4日(土)～8月30日(木)	9月1日(土)午前10時
30年11月	30年12月	9月1日(土)～10月4日(木)	10月6日(土)午前10時
30年12月	31年1月	10月6日(土)～10月25日(木)※	10月27日(土)午前10時※
31年1月	31年2月	10月27日(土)～11月29日(木)	12月1日(土)午前10時

※12月分(ロビーは1月分)については、祝日の関係で日程が早まっています。ご注意ください。

ひろば

(6ページにもあります)



ゴリラ公園に夏が来た!!
撮影 和賀 一さん (西)

〈社会教育学習会〉 公民館のウイングを広げる ～社会変化と住民自治～

講師 牧野 篤 (東京大学)

現在、中央教育審議会では、政府の閣議決定を受け、社会教育の振興方策について審議を進めています。

日本の公民館や図書館・博物館は、社会教育施設として教育委員会が所管していますが、地域活性化の観点から、自治体の首長部局が担えるようにすること等が議論されていて、その影響を懸念する声もあります。

今回は、有識者の中教審の議論の背景をうかがうとともに、住民自治を鍛える観点から、公民館のあり方を、取り巻く環境等を交えて、皆さんと考えていきたいと思ひます。

とき 8月9日(木)夜7時～9時

ところ 公民館 3階講座室

定員 35名(当日先着順)

*申し込み不要です。ご自由にお越しください。

*この学習会は公民館運営審議会との共同企画です。

公民館運営審議会報告

6月12日(火)第20回定例会を開催。委員14名、館長、職員2名出席。傍聴者5名。

前回議事録確認

○公民館だより編集研究委員会70号特集に対する周囲での反応について意見交換が行われた。座談会での声を少しずつ検討してほしいとの発言もなされた。

社会教育委員の会

生涯学習振興計画について話し合いが行われた。骨子案作成中。秋にはブロック研修を開催予定。○東京都公民館連絡協議会

5月23日開催。年間予定している研修会の中身についての提案が報告された。各市による情報提供

についても報告がなされた。

協議事項

○平成29年度事業報告について館長より、資料を参照しながら「公民館主催に係る事業」の執行状況及び成果が報告された。

○ふりかえる会のふりかえり複数の視点から、報告集に対する意味づけが議論された。内容を決定するにはいたらなく次回以降も引き続き検討する。

○31期の「活動のまとめ」方向性について30期の活動のまとめを資料とし、委員長から委員に提案がなされた。まとめの作成プロセスについては次回以降も検討する。

次回定例会は7月10日(火)夜7時15分から。傍聴歓迎。(川田)

*「ひろば」

写真募集中*

国立の風景や行事、自然などの写真を募集しています。ご協力いただける方は公民館までご連絡ください。

「ひろば」欄投稿規定

市内の団体・グループ活動のお知らせの場です。

原稿の締切りは、掲載希望月の前月7日の午後5時です。(7日が月曜日の場合は、翌日の8日まで)

原則として掲載月の7日から翌月6日までのお知らせを掲載します。

会員募集は6カ月に一回掲載することができ、紙面の都合により翌月掲載となることがありますので、ご了承ください。

いま、福島の言葉を聴く。

2011年3月11日から7年。福島の人たちのその時そしてそれから、そして今をお聴きします。

お話し 齋藤真一さん(詩人・元小高商業高校校長) 種まきネット

日時 7月14日(土)昼2時～4時半

場所 コミュニティスペース旭通

連絡先 狩野080(435) 1353

フレスコ絵画講座

全4回で小品3点を制作する美術サークル「わ」主催の講座です。講師は内外で活躍の鈴蘭先生です。画材はすべて先生に用意していただけます。有料講座です。

日時 7月14、28、8月4、18日

場所 公民館 講座室など

連絡先 こみや090(4027) 6974

公民館ロビー“涼み処”にお立ち寄りください

夏の節電対策の一環として、また熱中症の対策として、ロビーを活用した“市民涼みの広場”を開設します。
ぜひお立ち寄りください。



ひろば

(5ページにもあります)



ジュニア短期水泳教室

30年度ジュニア育成地域推進事業。小学1年～6年生対象。レベル別に公認指導員が担当します。参加費無料。先着80名。締切14日。国立市水泳連盟
日時 7月18～24日夕4～6時
場所 総合体育館 室内プール
連絡先 堀(575) 8381(夜間)

「条例を生かす市民の会」

この4月に制定された「国立市女性と男性及び多様な性の平等参画を推進する条例」を学習します。策定に関わった市民委員、当事者の方のお話を聞く予定です。
日時 7月22日(日)昼1時～4時
場所 公民館 講座室
連絡先 遠藤090(7213) 0929

憲法とわたしたち連続講座No.51

厳しい現実ですが、今こそ日本国憲法を学び、習熟しましょう。講師 西川重則氏(国立市在住・ジャーナリスト) 多くの方の参加をお待ちし共に学び合いましょう。
日時 7月21日(土)昼2時～4時半
場所 公民館 和室 資料代500円
連絡先 実行委員会(574) 9210

ジュニアソフトテニス講習会

プロコーチによる初心者から上級者までレベルに応じたレッスンです。ソフトテニス連盟。対象者小学生、中学高校生。参加費無料。申込締切7月22日(日)
日時 8月5日(日)9時～(予備12日)
場所 広場テニスコート
連絡先 平野(576) 7815 FAX共

ジュニア育成剣道講習会

30年度ジュニア育成地域推進事業。小中高生対象、初心者から経験者までクラス別に指導。参加費無料。国立剣道連盟主管
日時 8月1日～5日朝9時～3時
場所 第三小学校 体育館
連絡先 樋口(575) 7599

外壁工事のための事前調査のお知らせ

7月後半から8月にかけて、公民館外壁工事のための事前調査が行われる予定です。会場の利用制限はありませんが、壁を叩く音が生じることや、駐輪場の一部が使用できなくなる可能性があります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。
なお、詳細な日程は決まり次第、掲示等でお知らせします。

くにたちカラオケ愛好会

〈サークル訪問322〉

音楽室にピッシリ、この日は16名ほどが出席。昭和58年発足。現在の先生は10年前からで、「今月の曲」は17曲目になる。はじめにピアノに合わせて発声練習。その後先生が課題曲のお手本を聴かせる。坂本先生は年齢不詳、パワフルでピアノの上手な男性だ。月に二回の会で一曲仕上げるということは、いかに自主練習を重ねていくかだ。課題曲は男女別にあるが、自分の好みでどちらを選んでも良い。前に習った曲や、同じ曲をずっと繰り返し習っている方もいて、とてもゆるやかだ。

まず一人ずつ(順番表があり片寄らないよう工夫)皆の前でマイクを持ちカラオケで歌う。先生が歌詞と音のバランスなどの細かい点をチェック。何回か繰り返しおぼつかない所は一緒に歌いながらフォローしてくれる。次に先生の横でピアノに合わせ、直された所などを意識して歌ってみる。そしてもう一度皆さんの方を向きカラオケで仕上げる。この間、他の方も小声で一緒に練習をしている。順番が遅いほど先生の注意が良くわかるということだ。一人10分前後。



歌は大きく真剣に

80代後半という方もいるが中心は60～70代で年齢層は高い?皆さんよく声がでている。
10年来という女性は「ここに出てくることでひきこもりにならず、刺激になっている」と。声を出すこと、覚えようとする、家でもしっかり練習すること。全てが脳の活性化につながっている、と順番待ちの方々から。
お花見、お茶会、女子会などカラオケつきでの親睦会もやっているそうだ。
まだ余裕があるそうなので歌うのが好きな方、一緒にいかがですか。
練習日 第二、四火曜日1時～4時
場所 公民館音楽室
連絡先 釘持080(5198) 2495

〈文・写真 井上 恵子〉